2023年度 8月(第3回)理事会議事録

日 時: 2023年8月19日(土)13:30~14:15

会 場:中小企業振興センター 202 会議室

出席者:会 長 外山洋子

副 会 長 緒方昌倫

運営理事 生田幹博、嶋田裕史、木村賢司、加藤康男、牟田正一、田代恭子

新田誠 、佐藤房枝、野田哲寛、浦園真司

理 事 西野達士、多田利治、樋口雄哉、石川雄太

監 事

書 記 市丸加奈子

事務局 金子千代美

欠席者:副会長 倉重康彦、大久保文彦

総務局長 池上新一

運営理事 佐藤謙一、吉田重人

監 事 北里謙二、小山宣輝

書 記 高木奈穂

参 与 西浦明彦

【議事】司会副会長緒方昌倫

◇議題

 1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策 (9月以降) について
 外山会長

 2. 福臨技新入会員研修会について
 生田部長

 3. 第 32 回福岡県医学検査学会について
 新田地区長

 4. タスクシフト講習会について
 木村部長

 5. 日臨技ニューリーダー研修会受講推薦について
 外山会長

 6. 日臨技第 2 回理事会報告
 外山会長

- 7. 各部報告
- 8. 各地区報告
- 9. その他

◇会長あいさつ

台風の影響があり、8月の理事会は本日に順延されました。沢山の議題がありますのでよろしくお願いします。

◇議題

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策(9月以降)について(外山会長) 昨今、コロナ感染者が増加しています。現地開催についてはこれまで通りにその施設の規則に沿った開催をお願いする。

2. 福臨技新入会員研修会について(生田部長)

本日、予定しているスケジュールで開催する。各講演者は時間厳守でお願いする。 17 時に終了し、その後情報交換会を予定している。

3. 第 32 回福岡県医学検査学会について (新田地区長) 順調に準備作業を進めている。8月21日に最終会議を予定している。 今後集合時間を含め実務委員マニュアルをメールにて送付予定。

参加費については、九州各県及び山口県まで含めて会員は1,000円であり、それ以外の 県の会員についても同額で参加可能であることが本会議で確認・承認された。

4. タスクシフト講習会について(木村部長)

来週8月26日(土)に開催予定である。9月の分まで受講予定は満員である。事前の WEB受講を終了している人が多いようだが、実技研修会の申し込みは段々と減少傾向で ある。その影響で11月開催分は休講するかもしれない。

5. 日臨技ニューリーダー研修会受講推薦について (外山会長)

福岡から1名の派遣を行う。今回は北九州地区の石川さんを推薦する。

福臨技としても、ニューリーダー研修会を行う予定なので、木村企画部長、西野副部長で企画し、過去に派遣されたと浦園地区長にもサポートをお願いする。

6. 日臨技第 2 回理事会報告(外山会長)

倉重日臨技理事に代わり以下の内容が報告された。

福岡県内の各施設の臨地実習指導者講習会の受講状況の説明があった。各地区長は未受講の施設に受講を促す連絡をするようお願いする。

日本医学検査学会について 72 回は群馬で開催され、73 回は石川、74 回は大阪(鳥取担当)で開催予定である。2023 年度日臨技九州支部医学検査学会は、10 月 21 日(土)~22 日(日)佐賀県主催で開催する。

雑誌 Wegde への記事掲載による広報を計画中である。JR 東海の子会社が制作・発行の月刊誌であり、月間 10 万部(新幹線グリーン車+共産党を除く国会議員に配布 8 万部)を配布している。主な購読層は、ビジネスマン(比較的高年齢、高収入、管理職多傾向)を想定している。

2022 年度審査分の品質保証施設認証施設は、全部門適合が 283 施設、部分適合が 8 施設、不適合施設が 6 施設だった。

厚生労働省の感染症技官の応募に4名あり、2名の合格・採用が決定した。

新型コロナウイルス感染症 5 類移行後の認定講習会の開催については、現地開催もしくはオンデマンド配信開催は認められる。現地開催+オンデマンドはコスト高でもあり認められない事になった。

7. 各部報告

●管理・運営部(生田部長)

福臨技新入会員研修会について:前述参照

発送文書は『第 49 回北九州市民糖尿病教室(糖尿病フェスタ)』における後援について (回答)、医療分野における電波の安全性に関する説明会、施設使用願い(純真学園大学・ タスク・前日準備)、施設使用願い(純真学園大学・10/8 タスク)、第 32 回福岡県医学 検査学会 最優秀演題表彰式のご案内について(過年度 29 回・30 回)、第 32 回福岡県医 学検査学会 最優秀演題表彰式のご案内について、8 月理事理事会(第 3 回)開催のお知 らせ、2023 年度賛助会員会費納入のお願い、だった。

2023 年度会費納入数/3,493 名(新入会:117 名、再入会:21 名)7 月末現在、2023 年度運営資金納入者/118 名(新:117 名 転:1 名)、7 月末現在地区別集計(新入転入会合計数)福岡 55 名、北九州 22 名、筑後 32 名、筑豊 9 名。

●財務管理部(田代部長)

9月の理事会で8月分と併せて報告する。

●学術事業部(樋口副部長)

各部門研修会実施状況を別紙で報告があった。

2023 年度日臨技九州支部医学検査学会(佐賀)での座長推薦について、座長依頼のあった (病理・細胞)(生理)(微生物)(血液)部門について、該当の県部門長に推薦を依頼し以下の方を座長候補として申請した。病理・細胞は安部拓也技師(地域医療機能推進機構九州病院)、生理は手島ふみ佳技師(飯塚病院)、微生物は木戸直徳技師(美萩野臨床医学専門学校)、血液は石丸恵理技師(聖マリア病院)を申請した。

●精度管理(牟田部長)

2023年度試料配送について、配送作業に伴い福臨技とヤマト宅急便で契約を交わした。 1回目は8月13日(日)で13団体、3,405セット配送し、2回目は10月15日(日)に3 団体で1,040セットを配送予定にしている。

生化学月例サーベイシステム(SEQC)のメーカー利用について、メーカーにも配布するのかを検討した。施設以外の参加枠を作成すればシステム改修が必要となる。またメーカー間の公平性を考慮し、メーカーには辞退していただく方向で調整することを理事会で決定した。

●広報・情報管理部(嶋田部長)

発送作業の完了分は、8/2 会誌ふくおか1号(県学会抄録号)。

次回の会誌ふくおか2号は10月発刊の予定で、施設案内(福岡地区、北九州地区、筑後地区)、福岡県新入会員研修会及び各地区新入会員研修会の報告(福岡地区のみ10月開催のため、3号での掲載予定)を予定している。原稿締切りは9/22(金)を厳守いただきたい。

ライン部会(仮)の説明会が終了し、趣意書の作成を行った。

会員名簿のシステム権限付与については、回答は福岡地区のみからあった。各地区長の利用頻度が少ないので権限は与えず、広報より隔年1回(役員交代年度)配布にする。

ホームページの内容について、県学会の一般演題優秀賞や学術奨励基金の採用演題など 学会・研修会のタブに新たに「学術賞」を作成し、年度ごとに演題名、所属、氏名を掲載する。

8/19(土)福岡県新入会研修会の状況は、8/1 時点では参加者 31 名(福岡 24 名、北九州 0 名、筑豊 2 名、筑後 5 名)、入会予定者が 3 名、懇親会参加者は 19 名だった。

会員名簿の扱いについては、地区長のみが当地区名簿を管理することを確認した。

●企画運営部(木村部長)

今後のタスクシフト予定は、 $8/26(\pm)$ 、9/10(+)、10/8(+)。ホームページに今後の予定をお知らせする。2023年 8月 1日より他県からの受け入れを開始する。

現在の状況は、修了者が 605 名、Web 履修済みが 120 名。Web 受講中が 302 名、240 名 が履修項目 4 項目(半数)以下である。

●公益事業部(加藤部長)

第 44 回ふくおか市民糖尿病教室は、7/19(水)19:00 から打ち合わせ会(於 福岡市医師会館)、8/30(水)19:00 から実務者会議 1(於 あいれふ)、9/29(金)19:00 から実務者会議 2(於 あいれふ)、11/23(祝)12:30 から本番(於 あいれふ)を予定している。

8. 各地区報告

●福岡地区(新田地区長)

- 8月1日に福岡県学会進捗状況メール会議、8月4日に福岡地区理事会メール会議がおこなわれた。
- 8月9日の令和5年度急患診療協力機関との懇談会は延期になった。(出席予定:安田 急患部会副委員長、山口学術部長、新田地区長)
- 10月3日と4日に福岡地区新入会員研修会当直支援講座(Web)を予定。

●北九州地区(佐藤地区長)

会議開催状況は、2023/7/13 に第 4 回地区三役会議、7/20 に第 2 回地区運営会議。研修会等の開催状況は、日臨技助成申請研修会(北九州地区)が 7 月 29 日(土)14:00 から小倉記念病院+WEB で行われた。テーマは、「精度管理と技師教育~故池田勝義先生をしのぶ~」。I 池田先生に学ぶ~学生教育と研究~、塩津弘倫技師(九州大学大学院 医学研究院保健学部門)。II 学生時代の学び~学生教育と研究~、大里優佳技師(産業医科大学病院)。III 精度管理の変遷と共に~紡ぎ、結びし縁の上に生まれて来た潮流を想う~、矢野順子技師(元久留米大学病院)。IV 精度管理の取り組み、山内露子技師(熊本大学病院)。V継承と発展~精度保証と卒後教育~、早原千恵技師(元産業医科大学病院)。参加登録者は92名(参加者集計中)。

学術部門研修会は、2023/7/4 臨床血液部門研修会「血球探訪」「血液疾患を学ぼう」。 2023/7/25 病理細胞部門研修会「呼吸器細胞診新報告様式における疑陽性症例の検討」 「症例検討」。2023/7/26 臨床生理部門研修会「ルーチン心電図について」。

●筑後地区(野田地区長)

7月27日(木)、2023年度筑後地区新人・一般会員研修会(原点回帰)、新古賀病院記念講堂(ハイブリット開催)18:30~20:00、1生物化学部門2遺伝子部門3臨床生理部門、参加者は現地が34名、Web参加が92名、計126名の参加だった。

9月26日(火)、2023年度筑後地区中期講演会、新古賀病院記念講堂(ハイブリット開催)、久留米大学病院 消化器内科部門消化器病センター教授 岡部義信先生「超音波で切り開く膵腫瘤性病変:腹部エコーの基本走査から EUS 関連まで」を予定。

●筑豊地区(浦園地区長)

会議開催は、○2023 年 7 月 19 日、令和 5 年度筑豊地区役員会(第 4 回)開催(・筑豊地区新人研修会について、・全国「検査と健康展」現地視察報告、・第 33 回福岡県医学検

査学会(のがみプレジデントホテル)日程:2024年6月30日、会場費の見積もり依頼中。 ○2023年8月18日、令和5年度筑豊地区役員会(第5回)開催予定。 筑豊地区行事は、・2023年7月19日筑豊地区新人研修会開催済(現地+webのハイブリッド開催)、参加者44名(現地37名+web7名)。・2023年9月29日、青年部主催親睦ボーリング大会開催、・2023年11月11日、全国「検査と健康展」(ゆめタウン飯塚)研修会は、・2023年7月26日、「染色体・遺伝子検査の結果解釈」、遺伝子・染色体部門研修会(web)済、参加者10名。・2023年7月28日、臨床微生物部門研修会(web)済、参加者数集計中、「12のケースから学ぶ!微生物検査技師のための感染症講座」part4:肝膿瘍・胆管炎。・2023年9月8日、臨床生理部門研修会(web)「一般肺機能検査と呼吸機能検査ガイドライン変更点について」。

9. その他

後援依頼として届いた、申請団体はメディカルスタッフのための感染対策塾・第 27 回メディカルスタッフのための感染対策セミナー2023/9/27 を承認した。

議事録作成 令和5年8月23日

議事録署名		